

## ごあいさつ

防犯のまちづくりに関する協定も締結から12年が経過し、一部で協定自体の形骸化が危惧される所です。

一方で、少子高齢化の進行や地域のコミュニティ意識の希薄化、空き地、空き家の発生など、犯罪の起こりやすい状況が増加しており、今こそ、犯罪の抑止に向けたさらなる取組が必要です。



そこで、このたび「埼玉県防犯のまちづくりに関する協定」を改めて取り交わし、事業者の皆様に対して一層の御協力をお願いすることとしました。

この機会に支部、支所、支店などにおいても本協定の趣旨を徹底してくださるようお願いいたします。

皆様が「地域防犯の目」として活動くださることで、県全体における防犯意識の向上が図られるものと確信しています。

2年後の2019年にはラグビーワールドカップ、その翌年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。これらの世界的イベントを国内外のお客様に安心・安全に楽しんでいただくためにも、新たな協定に御賛同いただいた皆様と力を合わせて「安全で安心して暮らせる埼玉」を築く決意を新たにしております。

埼玉県が全国一安全安心であると誇れる県となるために、皆様には防犯のまちづくりの牽引役を務めてくださるよう、御協力をお願いします。

平成29年5月1日

**埼玉県知事 上田清司**